

競技注意事項

競技会の進行

1. 競技は平成23年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。

競技会への参加

4. 各学校の陸上部顧問又は所属校の教諭による引率のない場合、出場を認めない。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30分前	20分前	60分前
フィールド	40分前	30分前	

招集所は100mスタート付近に設置する。競技者は招集開始時刻までに招集所に行き、待機する。

代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。

リレー種目では、オーダー用紙を競技開始60分前までに招集所の競技者係まで提出する。オーダー用紙は学校受付時および招集所で配布する。

招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. ナンバーカードはユニホームの胸・背部に確実につける。ただし走高跳の場合はどちらか一方でよい。
*トラック種目(リレーは最終走者のみ)では、レーンナンバーカードを右腰部につけ使用する。レーンナンバーカードは招集所にて配布し、競技終了直後にフィニッシュライン後方、第1曲走路付近で補助員に返却する。

トラック種目

7. 800m競走では、はじめの第一曲走路まではレーンを用いる。
8. 4×400mRでは第2走者の第一曲走路まではレーンを用いる。第3走者からは前走者が200mのスタート地点を通過した順序で内側より並び待機する。その後、順序を変えてはならない。違反した場合は失格とする。

フィールド種目

9. 競技用具は競技場備え付けの物を使用する。ただし、持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得ること。またその場合、他の競技者にも使用させるものとする。
10. フィールド種目の練習は、審判員の指示に従って行う。
11. 走高跳のバーの上げ方は以下のようにする。表に記載されていない高さについては審判長の指示に従う。

男子	1.40(練習)	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
女子	1.15(練習)	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55	1.58

競技開始の高さについては、天候・練習状況などにより、審判長の判断で変更する場合がある。

12. 走高跳以外のフィールド競技の試技は3回とする。
13. 今大会の走り幅跳びは、走り抜け、失敗ジャンプについては計測しないことがある。

その他

13. 競技中に事故が発生した場合、応急処置は行ないますが、その学校の責任において処理を行って下さい。
14. 陸上競技場以外の施設は利用できません。他の施設には立ち入らないこと。
15. ゴミは、必ず各学校で責任を持って持ち帰って下さい。公園内、帰路途中に絶対放置しないこと。
16. 競技運営上支障が出るため、移動は正面スタンド裏、本部裏通路を使用して下さい。
(連結棒で区切られた区域は、競技役員、補助員のみが通行できます。)
17. その他不明な点は大会総務で確認して下さい。